

山梨県警察官採用試験B例題等

○ 例題及び正答番号 警察官B 教養試験 1

○ 作文課題出題例 4

警察官B 教養試験問題

次のア～ウは、日本国憲法における人権に関する記述である。各記述中の下線部分の正誤をいずれも正しく示しているのはどれか。

- ア. 平等権は、全ての人が差別なく平等な扱いを受ける権利である。全て国民は法の下に平等であり、夫婦は同等の権利を有することなどが定められている。
- イ. 自由権は、国家のいきすぎた命令や強制から、個人の自由を保障する権利である。このうちの表現の自由は、思想・良心の自由と同様に、社会を発展させるために欠かせない権利とされ、公共の福祉を理由として制限することは許されない。
- ウ. 社会権は、国家に対して人間たるに値する生活を要求する権利である。このうちの生存権は、国民が健康で文化的な最低限度の生活を営む権利である。

- | | ア | イ | ウ |
|----|---|---|---|
| 1. | 正 | 正 | 誤 |
| 2. | 正 | 誤 | 正 |
| 3. | 正 | 誤 | 誤 |
| 4. | 誤 | 正 | 正 |
| 5. | 誤 | 誤 | 正 |

[正答 2]

警察官B 教養試験問題

3種類の飲物A, B, Cがある。値段の比はAとBが1 : 4, BとCが2 : 1であり, A, B, Cを1本ずつ買うと合計で560円になる。AとCの値段の差はいくらか。

1. 40円
2. 50円
3. 60円
4. 70円
5. 80円

[正答 5]

警察官 B

○ 作文課題出題例

あなたがこれまで最も力を注いだことは何か、また、その経験を警察官としてどのように役立てたいと考えているか述べなさい。